

JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さま

2026年5月19日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の問合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究は JCHO 群馬中央病院倫理審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

① 研究計画名	介護老人保健施設入所者における在宅復帰に影響を与える因子の検討 —後方視調査—		
② 研究責任者	氏名	塩田麻人	所属 JCHO 群馬中央病院 附属介護老人保健施設
③ 研究の目的・意義	本研究の目的は、当施設入所者における転帰先についての実態を調査することである。特に当施設入所者における在宅復帰に関わる因子を明らかにすることで、在宅復帰に関する予後予測の指標を得ることを目的とする。本研究では、在宅復帰に関連する要因の構造をより明確にするため、決定木分析を用いて検討を行う。		
④ 研究期間	倫理審査承認後～2027年3月31日		
⑤ 対象となる患者さま	2024年4月1日～2027年3月31日の期間に当施設に入所した利用者さま		
⑥ 利用する試料・情報	電子カルテより以下の情報を利用（提供）します。 【性別、年齢、身長、体重、要介護度、同居者の有無、現病歴、既往歴、入所元、転帰先（退所先）、入所日、入所日数（入所期間）、前回入所有無（入所利用歴）、ショートステイ利用の有無、主介護者（家族）の年齢】 診療で得た以下の試料を利用します。 【握力、Short Physical Performance Battery（SPPB）、Time Up and Go test（TUG）、上腕三頭筋皮下脂肪厚、上腕周径、下腿周径、Mini-Mental State Examination（MMSE）、阿部式BPSD、認知症の有無、Body Mass Index（BMI）、エネルギー（栄養）管理指標（摂取栄養量、提供栄養量、必要栄養量、充足率）、家族の意向、（家族の）介護力の有無、本人の目標、家族の目標、家屋環境】		
⑦ 利用する者の範囲	上記の試料・情報は、群馬中央病院にて研究責任者と研究分担者が利用し、その他の機関への提供はする事はありません。		

⑧情報の管理	使用する情報は、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報の匿名化、情報の保管に関しては研究責任者が責任を持って厳重に管理いたします。また、研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、その際にも個人を特定することのできる情報が公表されることはありません。			
⑨研究対象者、又はその代理人の方からの相談等への対応窓口	対応者氏名	塩田麻人	所属	JCHO 群馬中央病院 附属介護老人保健施設
	TEL	027-221-2011 (代表)		